

～避難訓練の実施～

5月18日（水）4校時、火災を想定した避難訓練を行いました。全校生徒がグラウンドに避難するまで5分48秒。私語もなく迅速かつ整然と避難している姿は大変立派でした。

旭川市北消防署の方から、家庭でも災害を想定した訓練を行うことが大切であるとの話をいただきました。学校では年2回の避難訓練を計画しております。秋にはさらに短時間で避難できるように期待しています。



奉仕活動の実施

5月19日（木）～5月20日（金）、1・2年生による奉仕活動を行いました。各学級が数班に分かれて、あらかじめ決められたエリアのゴミを拾いました。学校に持ち帰り、分別した後、グラウンドの石拾いも行いました。地域の方や近隣の小学校から感謝の声も届きました。3年生は雨天のため当初の予定が延期となり、6月6日（月）に実施しました。



「彫刻サポート隊」への参加

5月21日（土）美術部員18名によるボランティア活動が行われました。

旭川は「彫刻のまち」と呼ばれ、市内には約100基もの彫刻が設置されていますが、今回は、花咲大橋にある山内壮夫氏の作品『隼の碑』と『鶴の舞』の2つの彫刻を磨いてワックスをかけました。また、周囲の草取りも行い、市民の皆様には彫刻を楽しんでもらえるよう活動しました。今後も降雪期を迎えるまで定期的な手入れを行う予定です。お近くを通る際には、ぜひご覧いただけると幸いです。



体育祭の実施

6月3日（金）は、旭川市リアルター夢りんご体育館で、体育祭が行われました。体育の授業や学年練習での成果を発揮しようと、各学級が団結して競技に臨みました。最後の種目、「長縄跳び」では、3年生の高速縄回しに1・2年生から大きな歓声と拍手が湧き、盛り上がりました。当日は多くの保護者の皆様にもご参観いただき、生徒が元気に活動する姿に、熱い声援を送っていただきました。

